

第 8 期高齢者支援計画における地域密着型特定施設入居者生活介護事業所の整備計画の見送りについて

1 整備を計画した経緯及び見送る理由

地域密着型特定施設入居者生活介護の指定は、本市が所管しており、その指定に係る整備計画は、第 8 期流山市高齢者支援計画に基づき整備しています。

第 8 期計画策定時は、新たな需要が見込まれたことから、1 施設 29 床の整備を計画しました。

しかし、以下①から③の理由から、第 8 期計画期間中での整備を見送ることとします。

- ① 同等のサービスが提供される有料老人ホーム等が増加している。
- ② ①及び在宅系サービス事業所が増加していることにより、市内の介護人材が不足する恐れがある。
- ③ 建築資材が高騰している（建設工事費デフレーターでは、その推移は例年 1 ～ 3 % だが、令和元年度以降、8 ～ 20 % の値で推移している。）。

2 今後の整備計画の方針

第 9 期以降の流山市高齢者支援計画を策定する際に、上記①から③の状況も鑑み、地域密着型特定施設入居者生活介護の指定を受ける施設を整備する必要性を検討することとします。